

平成 25 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 2 新たな魅力と活力を創出し、交流するはつかいち
政策目標 5 「宮島」を中心として、多くの人が訪れるまちに
重点的取組 3 観光資源をネットワーク化する

担当課名		環境産業部 観光課	
予算科目	予	01	一般会計
	算	06	商工費
	科	01	商工費
	目	03	観光費

事業名	観光資源ネットワーク化事業	事業開始年度	平成 25 年度
	観光振興基本計画策定	根拠法令 条例 個別計画 等	-

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	国内外からの観光客 市民	○本市に世界遺産「宮島」を中心として、多くの人が訪れるようになる。 ○戦略的かつ効果的な観光政策を体系的に推進することで、地域の活性化や雇用の拡大など地域への波及効果が生じる。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
市	観光関係団体 市民	○本市の観光政策に関する情報収集、現状把握、分析 ○策定のための会議等の設置と運営 ○基本計画策定とその計画を推進する体制の構築

3 平成 25 年度 決算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

実施した事業の内容（活動実績）

○廿日市市観光振興基本計画策定（H25新規）

本市の観光振興における今後10年間の基本方針を策定するため、各地域での意見収集や策定委員会による検討などを行った。なお、策定期間は平成25年度から平成26年度の二か年。

【歳出】

会議報償費（学識）

費用弁償（学識・県内）

費用弁償（学識・県外）

特別旅費（県外）

計画策定業務委託料

42,000 円

1,200 円

70,160 円

46,280 円

2,917,110 円

コスト情報（円）

項 目		平成 24 年度決算	平成 25 年度決算①	①のうちH24から繰越	H25からH26へ繰越
財源内訳	直接事業費 A		3,076,750		
	国庫支出金				
	県支出金				
	借入金（市債）				
	その他(使用料など)				
	市（市税など）		3,076,750		
	人件費(按分) B		0.90 人 7,637,400		
	総事業費(A+B)		10,714,150		
単位コスト換算	① 人口（4月1日現在）	118,000 人	117,680 人		
	② 市民1人当たり		91		

到達目標

活 動 及 び 成 果 指 標		単位	H24 実績値	H25 目標値	H25 実績値	H27 目標値	備考
活動	会議開催		—		3	—	
成果	市の総観光客数	万人	729	570	742	600	